



# WEEKLY REPORT

2008-2009 No.39 2009年4月23日

会長◆鈴木安之 会長エレクト◆臼井 浩 副会長◆矢部房男 村田典昭  
 幹事◆三宅 謙 SAA◆桐田吉彦 会計◆市川 浩 ◇広報委員長:石田 隆  
 E-mail:zushirc@sage.ocn.ne.jp Website:http://www.zushi-rc.com/  
 例会日・第1・3木曜日 12:30~13:30 第2・4木曜日 18:30~ 第5木曜日 18:00~  
 例会場・逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL:046-870-6651  
 事務所・逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX:046-873-0226

本日の進行(18:00)

国際奉仕フォーラム  
浅尾 慶一郎氏

一次回のお知らせ

5月7日(木)(12:30)  
安達 一彦氏  
「法律よもやま話」

## 《 第 2297 回 例会記録 2009年4月16日 》

出席報告	会員数 42 名(出席免除 6 名)	出席数 21 名	出席率 58.33%	前回修正出席率 72.22%
ゲスト	石井吉徳氏(東京大学名誉教授 ・ 「もったいない学会」会長)			

### ■ 会 長 談 話 鈴木 安之 会長

本日は石井吉徳東京大学名誉教授をゲストにお迎えしています。専門は地球環境科学、エネルギー・環境論などで、逗子にお住まいです。30分ではとても足りないと思いますが、皆様楽しんでお聞きください。

過日開催のアチェ・チャリティーコンサートへの協力のお礼状が佐藤万帆さんより届き、益金は150万円にもなったということです。

先週のチャリティー特別例会は楽しかったですね。中西 PG、菅原ガバナー補佐も大変喜んでおられました。

### ■ 報 告

**幹事報告** \*鎌倉西 RC より合併の挨拶:鎌倉 RC との合併が RI で 3月31日付けで承認された。例会は毎週火曜日 12:30 より鎌倉パリスホテル サットホールにて開催。今後ともよろしく。\*地区委員委嘱:山科会員に世界フェアトップ 委員会委員、2009-11 年度世界平和フェア(8 期生)カウンセラー。\*京都紫野 RC 丹下会長の歓迎会 17日 17:00 頃より。

### ■ ニコニコ BOX (36,000円)

鈴木(安)君…ペイントボックスチャリティーコンサート 楽しかった。又やろう。  
 矢部(房)君…石井講師をお迎えして。  
 三宅君、船津君、毛利君、矢部(光)君、湊屋君…石井吉徳先生、スピーチよろしく。  
 山科君、山本(由)君…石井様卓話よろしくをお願いします。  
 臼井君…石井先生、スピーチよろしく。先週誕生祝をしていただきました。  
 桐ヶ谷君…チャリティー特別例会開催、御苦労様でした。  
 石井君…チャリティー例会成功、おめでとう。  
 渡邊君…市川さん、何時も写真班、御苦労様です。

ルイス君のホームステイは、渡邊会員の所から18日、内田こづえさん(故会員)宅に変わります。有難いことです。そのあと、6月6日から私の所で最後まで過ごすこととなります。

経済ニュースでは、2009年2月の輸入額が前年比の半分になり、1月の経常収支は1996年以来の空前の赤字転落、と発表があり、このままいけば大変なことになるという予感がします。皆さんも努々極楽トンボをやっていないで身を引き締めて頂きたい。

菊池君…かみさんの誕生祝にきれいな花を頂きありがとうございます。  
 野手君…本日もよろしくお願いします。  
 坂井君…イースターのイギリスを旅して昨日帰りました。  
 村田君、山口君…いい陽気ですね。  
 高橋君…今日はいいお天気ですね。  
 安藤君…良い天気が続いていますね。  
 山本(三)さん…春だけど初夏、暑い。  
 桐田君…今日も元気で何よりです。  
 ニコニコ BOX 本日合計 ￥ 36,000  
 累計 ￥ 1,553,543+

**4月30日(木) 休会 / 5月7日(木) 12:30~ (カフェ) 安達一彦弁護士**

# 「石油ピークが来た」

石井 吉徳氏

地球の資源は有限を、理解しにくい現状ですが、ぜひ理解していただきたい。私は 16 年間石油開発の仕事に携わり東京大学工学部で 23 年間教壇に立ち、その後国立環境研究所の所長を経験し、環境問題を色々と見てきました。「オイルピーク」は Hubbert 氏が言い出したことですが、アメリカエネルギー省の世界の原油生産量のデータから私は、オイルピークは 2005 年 5 月に来た、と思っています。財界やエコノミスト達は何とかなると思っているようですが、技術の進歩、マーケットで解決するとは思えません。



アラスカ大学の赤祖父先生は地球の温暖化の主な原因は自然現象であると言っています。

もともと地球が変動するのは当たり前です。寒いより暖かい方が人類史上、良かったと見る人もいます。

これからどうするか。脱石油は脱浪費、無駄をしない、自然と共存、工業農業でなく自営農業が大事なのは。「2030 年の滋賀モデル」を参考に「逗子モデル」を実現したいですね。

## 「日本のプラン B」 2009-1

大陸育ちのレスター・ブラウンなどの「プラン B」ではなく、「日本の自然、地勢」を取り入れて

- 1) 浪費、無駄しない、日本は世界 6 位の「海岸線の長さ大国」、大陸ではない山岳 75%
- 2) 西欧文明の終焉、脱欧入亜を目指す、アメリカ主導のグローバリズムは自壊する
- 3) 1970 年頃を目指す、当時はエネルギー消費は半分、食料自給率は 60%、今より心は豊か
- 4) 少子化、人口減をチャンスとする、民族の生存には人口少ないほど有利、年長者も働く
- 5) 流体燃料危機である、車社会を見直し、鉄道、公共運輸の充実、自転車を利用する
- 6) 集中から地域分散、低密度の自然エネルギーは分散利用、評価は EPR (エネルギー収支比)
- 7) 日本列島を有効に使う、石油依存農業の見直し、地産地消の自然農業、分散社会への技術
- 8) 循環社会は 3R; Reduce(減量) Reuse(再利用) Recycle (リサイクル) の順、先ず減量
- 9) 効率優先社会の見直し、集中から地域分散、自然と共存をはかる、これは 60 倍の雇用が
- 10) GDP 無限成長より、心豊かに、もったいない、ほどほどに、人のつながりを重ずる社会

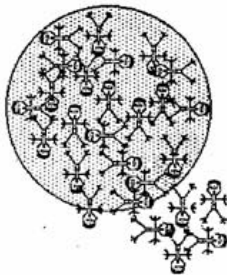
## 地球は有限、資源は質が全て

1984 (人口 4.4 億人)

2004

2006

2007



(Y. ISHII, 1984, 6, 27)



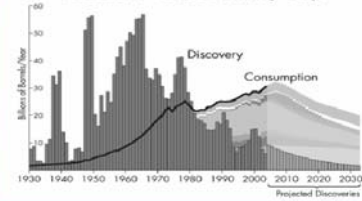
<http://www007.upp.so-net.ne.jp/tikyuu>  
<http://oilpeak.exblog.jp>  
<http://www.mottainaisociety.org>

## エントロピー的新文明の創造

Yoshinori ISHII

## 2005 Dec. Bartlett at US Congress

### Peak Oil - The Growing Gap



Yoshinori ISHII

## Global warming vs Fossil fuels (S. Akasofu 2008)

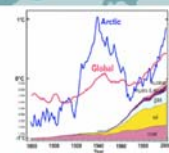


Figure 2: Temperature changes, 1880-2000. Red - global average change (IPCC Reports). Blue - data from stations along the coastline of the Arctic Ocean (Pohrator et al., 2002). The figure shows also the amount of various sources of energy used during the last century: gas, oil, and coal all release CO<sub>2</sub>.

Yoshinori ISHII

## コラム

### 夜間例会と昼例会の出席率比較

2008-2009 年度の例会は、第 1、第 3 例会が昼、第 2、第 4 及び第 5 例会が夜と定められている。第 5 例会はフォーラム等を行った後、懇親会を行うなどの時間に充てられ、会場を移すことも多い。例会の開催時が会員の例会出席率にどのように影響しているかを調べた。

今年度は 4 月 10 日までに昼例会が 16 回、夜例会が 21 回開催されている。それぞれの出席率は 60~61% (メイクアップを含まず) でほぼどちらも同じ結果となった。職場が市内に無いなど、業種の関係で昼に業務を離れ難い会員は夜間例会を希望する一方、年配の方々や交通の便などを考慮すれば昼例会を望む会員も居る。他クラブ会員のメイクアップのし易さ、食事代をも考慮した会場の都合、卓話講師の都合など様々な要因もあり、どちらが適当かは判断に迷うが、どちらにしても出席率は変わらない。

クラブ会報編集委員 臼井 浩